

芸術の秋！京都のバーで10/29から店内の「お酒の鑑賞ツアー」実施 総額1000万円のウイスキーを総支配人がご案内 最高額150万円のウイスキーはガラスケースから出して「お触りタイム」も ～「バーなのに飲めない」30分間をお客様にご提案します～

株式会社のぶちゃんマン（住所：京都府京都市中京区壬生馬場町37 代表取締役：滝下信夫）が運営しているバー「お酒の美術館 京都三条烏丸レトロパブ」（住所：京都府京都市中京区御倉町79 文椿ビルヂング 2F）で10月29日(火)から期間限定で、店内で展示・提供している酒を案内するイベント「お酒の鑑賞ツアー」を実施いたします。

■「お酒の美術館」が提案！「総額1000万円のお酒の鑑賞ツアー」10月29日(火)から期間限定で実施

「お酒の美術館」という一風変わった店名で営業している当店。2017年2月にオープンした京都三条烏丸店では、店内に約3000本・500種類以上の酒瓶が並んでおり、まるで本物の美術館のような雰囲気です。この度、店名や芸術の秋にちなみ、店にある珍しいボトルや希少なウイスキーを、しっかりご紹介する機会を作るため、お酒を飲むのではなく鑑賞いただくことを目的としたイベントを企画しました。

ツアーでは、店で提供しているウイスキーの中でも高額なものやボトルデザインに癖のあるものに焦点を当て、総支配人が自らご案内。今回のツアーのために特別に取り寄せた約150万円の「サントリー Age Unknown」や、約88万円の「イチローズモルト カードシリーズ」は、美術館にある展示作品のようにガラスケースに入れて展示。案内する際にはマイクを付けて案内するなど、美術館の鑑賞ツアーさながらの内容となっております。当店といたしましては、ツアーを通してウイスキーの奥深さを知って頂くきっかけにしてみたいと思っております。



■「お酒の鑑賞ツアー」概要

店 舗：お酒の美術館 京都三条烏丸レトロパブ
期 間：10月29日(火)～11月4日(祝・月)
時 間：15時～15時30分/16時～16時30分/17時～17時30分
18時30分～19時（約30分/各回最大5人まで/前日までに要予約）
予約方法：電話番号＝075-746-6909
参加料：無料

■中村晋也（なかむらしんや）総支配人について

中村晋也（生年月日：1972年4月11日）
1991年京都センチュリーホテル入社（在籍12年間のほとんどをメインバーで勤務）
1997年HBA認定シニアバーテンダー取得
1997年JSA認定ソムリエ取得 /2003年センチュリーホテル退社 /2003年祇園にて独立
2016年お酒の美術館開業のため自店閉店/現在、お酒の美術館 総支配人



中村総支配人

《お酒の美術館 京都三条烏丸レトロパブ 店舗概要》

オープン日：2017年2月25日
住 所：京都府京都市中京区御倉町79 文椿ビルヂング 2F
電 話：075-746-6909
営業時間：12時～24時
店舗面積：50坪
席 数：70席
ドリンク数：約3000本/500種類以上



是非、貴社媒体でお取り扱い頂きますようお願い申し上げます。何かご不明な点がございましたらお気軽にご連絡くださいませ。

▲△取材に関するお問い合わせ△▲

お酒の美術館 広報事務局 担当：齊藤 古沢 TEL：06-4708-3766 E-mail：pr@raple.co.jp